

# 黒髪事業場の過半数代表者選挙

投票期間: 11月5日(木)午前9時～

11日(水)午後4時

## 稲葉 継陽氏を支持してください。

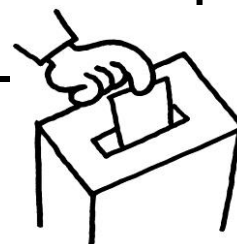
(熊本大学教職員組合 2006年度書記長・2007年度副執行委員長)

熊本大学黒髪事業場の過半数代表者に立候補しました、文学部附属永青文庫研究センターの稲葉継陽です。

本学の職務は増加・複雑化の一途をたどっていますが、教職員の給与水準は依然として厳しい状況が続いています。2012年の給与大幅減額の傷が癒える間もなく、熊本大学使用者は、この4月に基本給2%の引き下げを強行しました。また、教員の任期制、有期雇用職員の雇用制度、教員の年俸制、駐車場有料化など、本学の労働条件をめぐる問題は山積しています。

使用者と労働者との懸け橋となって、労働者の立場から使用者に意見を出すことができるのが、過半数代表者です。熊本大学で働くすべての方々の労働条件の改善に取り組む上で、大変重要な役割を担っています。

黒髪事業場の教職員の皆さんに信任していただければ、他の事業場の過半数代表者と協力して、熊本大学に働くすべての職種の方々の労働条件の改善にむけて、努力していく所存です。皆様には投票をお願いするとともに、文字通り「過半数」の信任をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



過半数代表者は、事業場の過半数の支持を得る必要があります。そのため、組合は、使用者が法的義務を果たせるよう、これまでも各事業場の有権者への投票の呼びかけを行ってきたところです。**皆さんの一票が重要な意味を持ちます。**

黒髪地区のみなさまのご支持を重ねてお願いいたします。

熊本大学と雇用関係(10月1日在職者)にある職員(有期雇用職員・再雇用職員を含む)は**全員有権者**です。

学長・理事・監事・非常勤講師・TA・RA・派遣以外の方は全員有権者です。

赤煉瓦

熊本大学教職員組合(黒髪版)

No.12  
2015. 11. 4

内線:3529 FAX:346-1247  
ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp  
<http://union.kumamoto-u.ac.jp/>